２０２１年度数理物質研究奨励奨学者募集要項

【趣旨】

太田憲雄氏からの寄附金に基づき、コロナ禍で生活に困窮している優秀な博士後期学生あるいは非常勤研究員（博士特別研究員を含む）に「数理物質研究奨励奨学者」として奨励金を給付します。

【寄付者紹介】

太田憲雄氏は、筑波大学数理物質科学研究科が採択された文部科学省公募の大型補助金事業であり、産・学・独の研究者の連携と異分野の研究者の協働による人材育成の重要性に鑑み、人材と研究施設環境が揃っているつくば地区にナノエレクトロニクスの世界的拠点を創出し、国際的競争力のある高度な連携教育研究を展開して次世代をリードする人材を育成するオナーズプログラムのために、連携コーディネーターとして参加いただきました。また、日本磁気学会より令和2年度学会賞を受賞されました。

【募集対象】

数理物質科学研究群・数理物質科学研究科または数理物質系（本要項において「数理部局等」という。）の博士後期課程学生または非常勤研究員（博士特別研究員を含む）。

【応募資格】

１．研究活動、人物に優れていること。

２．学費等の支弁が困難と認められること。

【募集人員】

2名

【奨励金の額】

１．一人当たり25万円を給付します。

　　（給付期間：令和3年10月1日～令和4年3月31日）

２．９月に全額給付（口座振込）予定です。

３．奨励金は給付であり、返還を要しません。

【申請書】

１．研究奨励奨学者申請書（様式１）

２．現在の研究内容の概略

３．（２１世紀になり世界が大きく動いているが）２１世紀において申請者が活動している分野の研究が進むべき方向について提言（2000字以内）

４．コロナ禍で経済的に困窮している申請者の状況の説明（500字以内）

（父母の税込年収額を記入してください。）

【募集期間】

2021年6月２１日（月）～７月９日（金）１５時（厳守）

【審査方法】

書類審査、必要に応じて面接（オンライン、日程は個別に調整の上決定）

【奨学生の義務等】

１．年度末の研究終了時に研究奨励奨学者終了報告書（様式３）を提出する。

２．収入は雑所得として課税されるので、受給した翌年に確定申告と納税を行うことになります。

【その他】

提供された個人情報は、奨励金支給業務の目的にのみ使用し、他の目的には使用しない。

【担当窓口】

博士後期課程学生・・数理物質エリア支援室学生支援担当　e-mail suuri-zaigakusei@un.tsukuba.ac.jp

非常勤研究員・・・・数理物質エリア支援室総務担当　e-mail suurisoumu@un.tsukuba.ac.jp

令和3年6月　数理物質系、数理物質科学研究群/数理物質科学研究科

------------------------------------------------------------------------------------------------

【関係日程】

2021年6月4日（金）数理物質系長室会議（原案について意見交換）

2021年6月11日（金）数理物質系長室会議、数理物質科学研究群（科）運営委員会募集要項承認予定

2021年6月21日（月）～７月9日（金）１５時（募集期間）

2021年7月12日（月）～8月6日（金）（選考期間）書類審査、必要に応じて口述審査

2021年8月27日（金）数理物質系長室会議、数理物質科学研究群（科）運営委員会募受給者決定予定

2021年9月10日（金）振込依頼書提出期限

2021年9月24日（金）受給者への振り込み

様式１

研 究 奨 励 奨 学 者 研 究 計 画 書

|  |  |
| --- | --- |
| 学 位 プ ロ グ ラ ム 名または所属域 |  |
| 所属 研究科・ 専攻名または所属系 |  |
| フリガナ氏 名 （性 別） | （男・女） |
| 学 籍 番 号または職員番号 |  | 生年月日 | （西暦）　　年 　　月 　日 生 |
| 現 住 所/連 絡 先 | 〒TELE-mail @ |
| 採 用 期 間 | 令和３年１０月 １日～令和４年３月３１日（６カ月） |
| 指導 教員所属 ・氏名（若手研究者は氏名のみ） | （所属・職名）（氏名） |
| 他の支援経費等の受給状況 | ※ 採用期間に受給予定の項目があれば、□にチェックを入れること。□ ① 国費による支援、又は、外国人留学生で日本政府（文部科学省）奨励金□ ② （独）日本学術振興会の特別研究員（ＤＣ）□ ③ （独）日本学生支援機構の奨励金貸与、又は、学習奨励費□ ④ 母国の奨励金又は大学独自の奨励金□ ⑤ ＴＡ・ＲＡ・ＴＦ等の他の給付型支援経費□ ⑥ その他□ 受給等の予定はありません。 |
| 研究題目名 |  |
| 前 年 度 研 究 業 績その他 | ※ 次の項目に該当するもの若しくは特筆する研究業績等があれば記載してください。また、それを証明する資料も適宜添付してください。(1) 学術雑誌等（紀要・論文集等も含む）に発表した論文、著書(2) 学術雑誌等又は商業誌における解説、総説(3) 国際会議における発表、又は、国内学会・シンポジウム等における発表(4) その他（特許、受賞歴等）※ 採用期間に受給予定の項目があれば、□にチェックを入れること。□ ① 国費による支援、又は、外国人留学生で日本政府（文部科学省）奨励金 |
| 　事 前 確 認 事 項 | ※ 研究奨励金の受給にあたって、次の事項を必ず行うこととし確認のうえは、□にチェックを入れること。□ a 勤務先等から当奨励金を受給して問題がないことを確認している。□ b　 雑所得として確定申告を行う。 |

|  |
| --- |
| １．コロナ禍で経済的に困窮している申請者の状況の説明（500字以内） |
| 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |
| ２．現在の研究内容の概略、見込まれる業績、成果など |
|  |
| （申請者氏名：　　　　　　） |
| ３．（２１世紀になり世界が大きく動いているが）２１世紀において申請者が活動している分野の研究が進むべき方向について提言（2000字以内） |
|  |

申請にあっては、虚偽の記載はありません。

また、採用期間中は、学位プログラムまたは系に在籍し、その研究に専念いたします。

令和３年 月 日

申請者本人（署名）

指導教員確認（署名）

（所属・職名）

（指導教員氏名）